

第5回

日本産前産後ケア・子育て支援学会

抄録集



【会期】2022年2月27日（日）

【会場】オンライン開催

【会長】堤 治（山王病院名誉院長）

明日をもっとおいしく

meiji

母乳サイエンス

育つチカラに、安心を。

DHA 100mg*
ARA (アラキドン酸) 67mg*



安心・安全のNo.1*ブランド

明治 ほほえみ®

シリーズ



粉末タイプ



キューブタイプ



液体タイプ

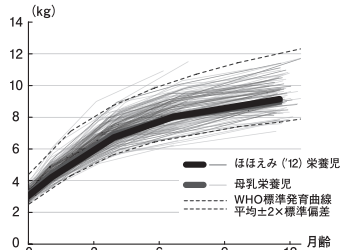
*インテージSDI ベビー専門店含む全国全業態、乳児用ミルク市場2019年10月~2020年9月メーカーシェア (物量・金額)

母乳をお手本に進化をつづけ、赤ちゃんの確かな発育を目指しました。

明治の
こだわり

20万人以上の
赤ちゃんの発育調査

40年以上にわたり、
20万人以上の赤ちゃん
の発育を調査



明治の
こだわり

6,000人以上の
母乳の組成調査

日本全国6,000人以上の
ママから提供いただいた
母乳の成分組成を調査

- 3回の調査延べ人数
- 1回目 1979年(1,700人)
- 2回目 1998~1999年(4,243人)
- 3回目 2012~2014年(405人)



もしもに
備えよう!

備蓄にも適した
「明治ほほえみらくらくミルク」

母乳をお手本とした

「明治ほほえみ」と同等の栄養設計

内容量240ml

災害備蓄用途に適した
安全性の高い
スチール缶



常温での
長期保存が可能
未開封で製造から14ヵ月

保存料不使用



製造時の
高温殺菌により
液色が茶色く
なっています。

明治ほほえみ

検索

<https://www.meiji.co.jp/baby/hohoemi/>

株式会社 明治

乳房のやわらかさと質感を 限りなく追及しました

ボディメカニクスに基づいた演習は、
リアルな装着型シミュレータで



発案企画・共同研究開発
渡邊 香 国立看護大学校 准教授
戸津 有美子 国立看護大学校 助教

母乳マッサージ
授乳トレーニング用

BMS-12

医療施設の母乳外来で行うマッサージの指導や、
看護大学、専門学校での乳房の視診、触診の演習に最適。

【内容物】

乳房 2個
専用ウェア 1組
収納ケース 1組

YouTubeに
動画を公開
しています



人工皮膚バイオスキンだからできること

周産期のリアルな乳頭、乳輪部



周産期における乳頭、乳輪部の色素やモンゴメリー腺を、リアルに再現。看護大学、看護専門学校での教育のほか、母乳外来での指導用としても最適です。

やわらかい質感



一般的なシミュレータでは製造が困難な、やわらかい乳房を再現しました。現実に近い感触でのトレーニングは、技術の向上に繋がります。

高いメンテナンス性



専用ウェアは洗濯が可能。乳房は取り外して水洗いができます。乳房の消毒は、希釈したエタノールで表面を拭いてください。清潔さを保った状態でお使いいただけます。

体型に合わせた調節機能



様々な体型の方に装着いただけるよう、専用ウェアにはマジックテープがついています。体にフィットするよう調節できます。



目 次

ご挨拶	2
参加者の皆様へ	3
プログラム日程表	4
講演抄録・略歴	6
協賛企業・団体一覧.....	16



日本産前産後ケア・子育て支援学会
JAPAN SOCIETY OF CHILD BEARING & REARING SUPPORT

<http://kosodate.umin.jp/index.html>

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会ウェブサイト
<http://www.academiesupport.org/5kosodate.html>

【お問合せ先】

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会 事務局
一般社団法人アカデミアサポート内
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-24-7-909
Tel : 03-5312-7686 Fax : 03-5312-7687
Email: kosodate@academiesupport.org

ご 挨拶

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会の開催にあたり

この度、第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会を2022年2月27日（日）にWebによるオンラインにて開催させていただくことになりました。



当学会は、妊娠、産後ケア・子育て支援の研究者の構成員が中心となりながらも、既存の関係民間団体および健康産業・育児産業等と協力して、民間の知恵・工夫などの活力を最大限に生かすことで、現代社会にふさわしい出産・育児のインフラを開発することを目的とする団体です。

女性の社会進出が日本の将来の社会設計に不可欠な要素として位置づけられているなかで、近年政府は妊娠・出産・育児の切れ目のない支援が必要であることを強調しています。当学会は、その政府が目的とする少子化対策を側面から援助することにつながり、公益性がきわめて大きい社会貢献であると信じております。

今大会は、「ポストコロナの楽しい産前産後・子育て支援 コロナ禍を乗り越え、その経験を活かしよりよい活動を！」をテーマに、参加される皆様に実り多く、有意義な集いとなりますよう、鋭意準備を進めております。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会

会長 堤 治

(山王病院名誉院長/

山王病院女性医療センター リプロダクション・婦人科内視鏡治療部門長/

国際医療福祉大学大学院教授)

参加者の皆様へ

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会へご参加の皆様へ、以下の通りご案内申し上げます。

参加費：

一般（医師・助産師・医療従事者・その他）	2,000 円
学生	1,000 円

参加登録について：

- ・オンライン開催につき、事前登録制となっております。
- ・事前に参加費をお支払い済みの方へ、Eメールにて「受付確認書」と当日のログイン方法のご案内をお送りしております。
- ・第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会ウェブサイト（以下URL）にも、当学会に関するご案内を掲載致しております。<http://www.academiasupport.org/5kosodate.html>
- ・事後、参加証（兼領収書）を郵送致します。
- ・抄録集は、参加者の皆様へPDFにてEmail添付送信させて頂いております。
- ・追加の抄録集冊子を購入ご希望の方には、現金1,000円にて販売致します。事務局へEmailにてお問合せください。数に限りがございますのでご要望に沿えない場合もございますことをご了承ください。

ポイント受付について：

- ・助産師の方へ
当学会プログラムは、以下に該当する講義を含みます。
2022年以降アドバンス助産師更新要件「選択研修」
*参加証が学術集会への参加の証明となります。参加証は、参加状況を確認の上、事後郵送させて頂きます。
- ・医師の方へ
当学会プログラムにご参加の方には、以下が発行されます（申請中）。

日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	研修出席証明（各セッション）
日本専門医機構	学術集会参加単位	産婦人科領域講習
日本産婦人科医会	研修参加証	

*当日のログインと設問のご回答を確認させて頂き、参加状況を確認させて頂きます。
*各種研修証明書・シールは、事後郵送致します。

お願い：

- ・当学会オンライン開催の配信画面の録画、静止画記録、録音、写真撮影は固くお断り致します。
- ・ID、パスワードの譲渡・共有は禁止致します。
- ・当学会オンライン開催でのご参加に要する通信料は、自己負担とさせて頂きます

プログラム日程表

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会

テーマ：「ポストコロナの楽しい産前産後・子育て支援」

コロナ禍を乗り越え、その経験を活かしよりよい活動を！

会期：2022年2月27日（日） 会場：オンライン開催（Zoom ウェビナー）

<第一部>

10:00	開会式
10:15	
「出産とコロナ禍」	
10:15	会長講演：皇室の出産から学ぶ令和の産前産後・子育て 座長：林 謙治（日本産前産後ケア・子育て支援学会 理事長）
11:15	演者：堤 治（第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会 会長）
休憩 10分	
11:25	特別講演1：新型コロナウイルス感染症における最新の知見 座長：衛藤 隆（日本産前産後ケア・子育て支援学会 副理事長）
12:05	演者：松本 哲哉（国際医療福祉大学医学部感染症学講座 主任教授）
12:05	特別講演2：行政の妊産婦新型コロナ感染への対応について 座長：百枝 幹雄（聖路加国際病院 副院長）
12:45	演者：倉澤 健太郎（横浜市立大学大学院医学研究科生殖生育病態医学講座 准教授）
休憩 15分	

<第二部>

「子育てとコロナ禍」	
13:00	教育講演：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と産婦人科医療 座長：松峯 寿美（東峯婦人科クリニック 院長） 演者：早川 智（日本大学医学部病態病理学系微生物学分野 教授/日本産婦人科感染症学会 副理事長）
13:40	シンポジウム：ポストコロナの産後ケアと子育て支援 座長：渡邊 香（国立看護大学校 准教授）
	① 「コロナ禍での多胎育児の現状と課題－産後ケアのニーズを探る－」 演者：服部 律子（岐阜県立看護大学育成期看護学領域 教授）
	② 「全国における産後ケア事業の取り組みについて」 演者：後藤 友美（(株) SUSTAINABLEME 代表取締役）
	③ 「訪問看護における産後の母子支援」 演者：近藤 綾子（(一社) キッズラバルカ 理事・助産師/こども訪問看護ステーション MOM）
15:10	
休憩 5分	
15:15	総会
15:30	
15:30	ゲスト講演：私の楽しい妊娠出産子育て体験－3人の子どもに恵まれて 【共催：株式会社ポピンズファミリーケア】 座長：春名 めぐみ（東京大学大学院医学系研究科母性看護学・助産学分野 教授） 村山 陵子（東京大学大学院医学系研究科アドバンス ナーシング テクノロジー講座 特任准教授） 演者：東尾 理子（プロゴルファー/妊活研究会 主宰者）
16:30	鼎談：轟 麻衣子（株式会社ポピンズホールディングス代表取締役社長） 堤 治（第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会 会長）
16:30	次回大会長挨拶 対馬 ルリ子（第6回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会 会長/女性ライフクリニック銀座・新宿 理事長）
16:35	
16:35	閉会式
16:40	

講演抄録・略歴



堤 治

山王病院名誉院長/
山王病院女性医療センター
リプロダクション・
婦人科内視鏡治療部門長/
国際医療福祉大学大学院教授

<略歴>

【学歴】

1969年 埼玉県立熊谷高校卒業
1976年 東京大学医学部医学科卒業
1983年 医学博士の学位授与(東京大学)
1985年 米国 NIH Laboratory of Molecular and Cellular Biology 留学

【職歴】

1999年 東京大学医学部附属病院分院
産科婦人科学講座 教授/
東京大学医学部附属病院助産婦
学校校長
2001年 東京大学医学部附属病院産科
婦人科学教室 教授
2001年 東宮職御用掛
2008年 医療法人財団順和会山王病院
院長/国際医療福祉大学大学院
教授
2021年 医療法人財団順和会山王病院
名誉病院長

【所属学会】

日本産科婦人科学会、日本産科婦人科内
視鏡学会、日本内視鏡外科学会、日本受
精着床学会、産婦人科 PRP 研究会、日本
生殖医学会、日本母性衛生学会、日本女
性医学学会、日本産前産後ケア・子育て支
援学会、臍帯血による再生医療研究会、臨床ゲ
ノム医療学会、生殖補助医療技術教育カリ
キュラム標準化懇談会

【専門医等】

日本産科婦人科学会
専門医

日本産科婦人科内視鏡学会
技術認定医

日本内視鏡外科学会
技術認定医

日本生殖医学会
認定生殖医療専門医

会長講演

皇室の出産から学ぶ令和の産前産後・子育て

皇室の出産というとベールに包まれているように感じる方もおられまじょうが、様々な形で報道され、日本の産前産後・子育てにも大きな影響を与えています。令和の天皇陛下 雅子様のご出産を東宮職御用掛として担当した経験を含めお話しさせていただきます。

【美智子様浩宮様ご出産】

上皇后美智子様(当時皇太子妃)は昭和35年2月23日陛下(浩宮様)を出産されました。昭和30年代の日本では病院分娩は少なく、自宅分娩が約50%で皇室の方も御所内で出産されており浩宮様は皇室では初めての病院分娩でありました。「分娩監視装置」は浩宮様の誕生に間に合わせるべく開発が進み試作機が完成し、上皇后様は陛下を無事出産されました。病院分娩や分娩監視装置が普及する先駆けになりその後の新生児死亡率減少にも寄与したと考えられます。

【雅子様愛子様ご出産】

皇后雅子様(当時皇太子妃)は平成13年12月1日宮内庁病院のLDR室で愛子様を出産されました。妊娠中から入院まで当時開発中の遠隔分娩監視装置が試用されました。その後日本国内でもLDR室の普及が進み、遠隔分娩監視装置も保険適用がなされ、産科診療の進歩に貢献して頂いたとすることができます。

陛下は雅子様の定期的な妊婦健診に、付き添われ宮内庁病院にお越し頂きました。当時妊婦健診は妊娠した女性が受診するという考えが一般的で批判的なメディアもありましたが、陛下がご自身の行動で妊娠出産は夫婦がともに協力すべきもので、大事な健診も夫婦で受けるべきものと、示され今日では妊娠出産は夫婦という流れをつくってくださった思うものです。

雅子様には「妊娠・出産と受験は勉強が大事」と申し上げましたが、満点以上の成績で感動しました。テキスト「初めての妊娠」と母子健康手帳をお渡ししましたが、すべてを熟読されたと思われれます。胎児の大きさはテキストでは身長ですが、健診ではCRL(頭臀長)で足の長さ分の誤差がでます。CRLで大きさを申し上げると「私の子どもは小さいのですか」と聞かれ恐縮しました。

母子健康手帳には体重増加をグラフ化するページがありましたが多くの妊婦さんでは白紙です。雅子様は、ほぼ毎日点を打たれ、点と点が繋がり線になっていました。体重を測定し毎日記録する真面目さ、几帳面さ、一生懸命さ、愛子様への思いに心を打たれました。

ご夫婦のご努力の甲斐あって37歳11ヶ月の高齢出産ではありましたが、安産で無事ご出産され、産後公務復帰にあたって両陛下にマスク、手洗い、うがいをお願い励行頂き現在の新型コロナ予防につながっていると思います。国民への手本であり、学ぶべきことが多い両陛下のお人柄を示すエピソードもご紹介したいと思えます。

【愛子様の成人を祝す】

愛子様は小さな生命の時から陛下 雅子さまに愛されこの世に生を受けお二人に慈しまれ成長され成年を迎えられました。成人皇室の一員として活躍されることを国民が期待しておりますが、誕生に関わらせて頂いた者として末永いお幸せをお祈りいたします。



松本 哲哉

国際医療福祉大学医学部
感染症学講座 主任教授

国際医療福祉大学成田病院
感染制御部 部長

<略歴>

【学歴】

1987年 長崎大学医学部卒業
1993年 同大学院修了(臨床検査医学)
2000年 ハーバード大学プリガム&ウイメンズホスピタル、チャニング研究所リサーチフェロー

【職歴】

1987年 長崎大学医学部卒業
附属病院第2内科入局
東邦大学医学部微生物学講座助手
2004年 東邦大学医学部微生物学講座講師
2005年 東京医科大学微生物学分野主任教授
2007年 東京医科大学病院感染制御部部長(兼任)
2016年 東京医科大学茨城医療センター感染制御部 部長(兼任)
2018年 国際医療福祉大学医学部感染症学講座 主任教授
東京医科大学微生物学分野 兼任教授
2020年 国際医療福祉大学成田病院 感染制御部 部長(兼任)

【所属学会】

日本化学療法学会(理事長)、日本環境感染症学会(評議員)、日本感染症学会(評議員)、日本臨床微生物学会(監事)、日本内科学会、日本細菌学会、米国微生物学会

【専門医等】

日本内科学会認定医、日本感染症学会専門医・指導医、日本臨床検査医学会専門医、日本臨床微生物学会認定医、ICD 独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)専門委員、AMED プログラムスーパーバイザー、東京都 ICDC 専門家ボード感染制御チームリーダー

特別講演 1

新型コロナウイルス感染症における最新の知見

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が中国で発生してから 2 年以上が経過し、その後、世界に感染が拡大して感染者数の累計が 3.5 億人に達し、死者数は 550 万人を越えた。すでに甚大な被害を各国にもたらしている中で、新たな変異株としてオミクロン株が出現し、瞬く間に世界に広がり、これまでにない勢いで感染拡大の兆候を示している。

国内でもオミクロン株が中心の第 6 波によって過去最多の感染者数となっている。その一方で、オミクロン株の感染者は軽症者が多いということで、風邪やインフルエンザと同等に扱っていいのではという議論も起こっている。しかし、まだオミクロン株が国内で感染拡大してから日が浅く、後遺症を含めてどの程度、恐れるべき変異株なのかは明確にはわかっていない。特に、高齢者やワクチン未接種者、基礎疾患を有する患者など重症化リスクが高い人々においては安心できる材料はまだ認められていない。さらに妊婦も重症化リスクの一因と考えられており、早産を起こしやすいという点においても重視すべき対象と考えられる。

上記のような不安要因がある中で、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に立ち向かう新たな武器も増えつつある。すでにウイルスの増殖を抑制できる内服の治療薬としてラゲブリオ® (モルヌピラビル) が国内でも承認され使用可能となっており、早期に投与できれば重症化予防が期待できる。ただし、本薬剤は催奇形性の問題があり、妊婦および妊娠の可能性のある女性は投与禁忌となっている。さらに国内でも承認される見込みのパクスロビド® (ニルマトレビル/リトナビル) については、妊婦への投与は可能であるが、併用薬剤との兼ね合いで投与可能かどうかを慎重に判断する必要がある。

ワクチンについてはファイザーやモデルナのワクチンを主体に 2 回目接種までは国民の 8 割にまで達し、一定以上の効果を示した。ただし、残念ながら時間の経過とともに抗体価は低下し、ブレイクスルー感染の報告が増えている。3 回目のブースター接種は開始時期が遅れたため、第 6 波には間に合わない状況となっている。ただし、5 歳~11 歳の小児に対しては、ファイザーワクチンの接種が承認され、子供を守るという意味で進展がみられる。小児への接種については、まだ議論は深まっていないが、やはり感染リスクが高い小児については早期の接種が必要になると考えられる。

感染対策面では COVID-19 の主な感染経路として、接触感染と飛沫感染が重視されていたが、飛沫よりも小さな粒子である微小飛沫 (very fine respiratory droplets) やエアロゾルによる感染も多いことがわかり、医療や介護の現場においても状況に応じてエアロゾル対策が必要と考えられるようになってきている。

コロナを取り巻く状況は常に変化しているが、我々もさまざまな情報に触れながらコロナへの認識を深め、以前よりも冷静に対処できるようになってきていると思われる。ただし、まだ今後の収束の見通しは不透明であり、オミクロン株に続く新たな変異株の出現の可能性も考えられる。医療現場においては繰り返す波に振り回されず、今後も適切に対応していく必要があると考えられる。



倉澤 健太郎

横浜市立大学産婦人科
准教授

<略歴>

【学歴】

1998年 琉球大学医学部医学科卒業

【職歴】

1998年 横浜市立大学医学部附属病院
臨床研修医2000年 横浜市立市民病院 産婦人科
専修医2002年 横浜市立大学医学部附属病院
産婦人科常勤特別職2004年 横浜市立大学附属病院
産婦人科助手のちに助教

2008年 小田原市立病院 産婦人科医長

2010年 横浜市立大学附属市民総合医療
センター総合周産期母子医療セン
ター助教

2014年 同 講師

2014年 厚生労働省雇用均等・児童家庭局
母子保健課生殖補助医療対策
専門官2016年 横浜市立大学附属市民総合医療セ
ンター総合周産期母子医療セン
ター講師2017年 横浜市立大学大学院医学研究科
産科婦人科学講座 講師

2019年 同 准教授

2021年 同 周産期医療センター長(兼務)

【所属学会】

日本産科婦人科学会 代議員

日本周産期・新生児医学会 評議員

日本女性医学会 評議員

日本女性心身医学会 評議員

日本先天異常学会 評議員

日本産科麻酔学会 社員

日本産前産後子育てケア・子育て支援学会

【専門医等】

日本産科婦人科学会 専門医 指導医

日本周産期・新生児医学会 周産期専門医
指導医日本女性医学会 女性ヘルスケア専門医
指導医

日本女性心身医学会 認定医

行政の妊産婦新型コロナウイルス感染への対応について

新型コロナウイルス感染症が世界の脅威となって、はや2年が経過した。そして、今後はオミクロンなど変異株の脅威がまだしばらく続くことになるだろう。昨年度は暗中模索が続いたが、すこしずつ我々が対峙すべき対象の全貌が見えてきた。おそらく、ポストコロナという言葉は今後もなく、共存していくことになるだろう。そしてどうやら、新型コロナウイルスは妊婦にとっては多少厄介な相手であることは間違いなさそうである。急速な感染拡大に対する対応は、現時点では災害医療を基本としてマネジメントを行う必要がある。感染拡大の状況や、残された医療資源により時には広域搬送を含めた調整を、柔軟にかつ迅速に行う必要がある。具体的には、適切な搬送および収容、治療の流れとワクチンを主体とする感染者を増やさない取り組みが最重要課題である。搬送調整については、当初は感染症の壁に阻まれ、平時の搬送システムを有効利用することが出来なかったが、県内で500人弱のコロナ陽性妊婦が発生した第5波を経験し、ずいぶん鍛えられたように思う。自宅療養の妊婦も多くあったが、薄氷を踏む思いではあるが大きなトラブルもなく調整できたことは、行政をはじめ多くの関係者の不断の努力によるところが大きい。とくに、自宅療養のスキームを現実のものとするためには行政のみならず周産期の専門職の介入が不可欠であり、助産師・保健師などのご厚意に大いに甘えることにより、なんとか第4、5波を乗り切ることができたのだと実感している。産科における救急の特徴として、平時であっても、時間的な猶予が限られていることがあげられる。また、災害時においては、一般的に妊産婦の対応は後手に回ることが多いことも分かっている。そのような中で、それぞれの医療施設が、どのような対応ならできるのか、どのように対応すればよいのか、などあらかじめシミュレーションしておくことは重要である。さらに、地域で自治体を含めた医療連携体制を構築するべきである。今後新型コロナウイルス感染症は、より一般化してくるだろう。

今後來たるはずの波に備えて、県内の受け皿を増やすこと、受け入れ医療機関と行政の情報共有の強化は重要である。2021年10月より、周産期コロナ患者の運用体制も進化したが、入院優先度判定のためのスコアや、中和抗体薬の周産期での運用などの新たな課題にも取り組んでいる。さらに、同時にコロナ罹患後の長期的な後遺症（long COVID）に対するケアも重要である。国内でのワクチン開発、治療薬の開発などの進展もあるが、現在ワクチンのブースター接種についても始まっており、状況は日々刻々と変化している。国は「ワクチン・検査パッケージ」を進めていく方針であるが、妊産婦にマッチしたものでなければ、補完する支援について検討を続けたい。



早川 智

日本大学医学部病態病理学系
微生物学分野 教授

<略歴>

【学歴】

1983年 日本大学医学部卒業
1987年 日本大学大学院修了(医学博士)
1985~86年 米国 City of Hope 研究所生
殖遺伝学部門にて大野乾博士に師事

【職歴】

1986年 日本大学助手(産婦人科学無給)
1992年 同助手, 第二病理学教室出向
1997年 同講師(専任扱)国立感染症研究
所エイズ研究センター研究員併任

2004年 日本大学医学部助教授
(先端医学講座・感染制御科学)
産婦人科併任

2007年 日本大学医学部病態病理学系
微生物学分野教授

【学会】

2007年 日本生殖免疫学会理事
2009年 日本感染症学会東日本理事
(2017年まで)
2013年 日本産婦人科感染症学会 理事
(2019年以降副理事長)
2015年 日本臨床免疫学会理事
(2019年以降監事)
2019年 日本臨床腸内微生物学会理事

【専門医等】

日本産科婦人科学会専門医
日本臨床免疫学会免疫療法認定医

著書に『戦国武将を診る;歴史を彩った主役
たちの病』(朝日新聞出版)『ミュージズの病跡
学Ⅰ 音楽家編』『ミュージズの病跡学Ⅱ 美
術家編』『源頼朝の菌周病—歴史を変えた
偉人たちの疾患』(診断と治療社),『City of
Hope 物語 木下良順と大野乾』(人間と歴
史社),『今日の治療指針 2015, 2019,
2022(分担執筆)』,『今日の診断指針
2017, 2019(分担執筆)』,『標準微生物学
12, 13, 14 版(分担執筆)』, ほか。

教育講演

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と
産婦人科医療

古典ギリシア語では、悠久の時の流れをあらわすクロノスに対し、何らかの事件でそれまでの社会や秩序、個人の価値観や認識が変わる主観的な時をカイロスという。COVID-19 の流行は、わが国にとって明治維新や第二次大戦の終戦にも匹敵するカイロスであろう。歴史の上で、感染症の大流行と社会の変化は度々生じている。近くは 100 年前のスペイン・インフルエンザ、遠くは 500 年前のコロンブス交換による梅毒の流行、さらに遡って 700 年昔の黒死病であろうか。これら同様、COVID-19 は全世界に大きな影響を与えたが、産婦人科医療も例外ではない。今回のパンデミックで我々が最初に心配したのは妊婦に及ぼす影響である。10 年前の新型インフルエンザでは妊婦が重症化した。数年前のジカ熱子宮内感染による小頭症や、予防接種率の低下による先天風疹症候群の増加も記憶に新しい。当初、妊婦は「免疫力」が低下するから重症化しやすいという不正確な情報が流れたが、生命予後は非妊婦と変わらない。ただ、妊娠後半期に感染すると、横隔膜の挙上や凝固能亢進によって重症化しやすいことから、母児双方の管理に苦慮することがある。周産期管理は、当初の感染者は全例帝王切開から産婦人科学的な適応による現在の基準に落ち着いてきたが産婦人科医に加えて小児科医、感染症内科医の協力が必須である。立会分娩や帰省分娩の自粛も多く、患者さんの理解が得られている。母子感染については現時点では 1%と極めて稀である。授乳も直接の哺乳でなければリスクは低い。興味深いことに子宮内感染のない症例でも胎盤にウイルス抗原や遺伝子が検出され有効な胎盤バリアが存在する可能性が高い。実際、in vitro で培養絨毛細胞に SARS-CoV-2 をチャレンジしても複製されず、胎盤には感染防御機構が存在する。治療薬については、妊婦に使用できるのはステロイドとレムデシビルのみであり、モルヌピラビルやパクスロビドは胎児毒性があり禁忌である。一方では、ワクチンがパンデミック発生から半年という極めて短期間で実用化され、90%以上の有効性が示された。スコットランドの調査では、620 例の妊娠後期に COVID-19 に感染した母親の出産で 14 例の周産期死亡がみられ、全例がワクチン未接種であった。昨年末には、COVID-19 はワクチンでほぼ克服できたと我々は安心したが、現在 o 株による第 6 波が世界を襲っている。これに対し、一時期は特効薬と期待された抗体カクテル有効性が低下し新たな創薬が行われている。COVID-19 は社会的経済的に全世界に大打撃を与え、いまだ世界は回復に途上にある。しかし、短期間に病原体の同定から免疫病態の解明さらにワクチンや抗体医薬などの開発がなされたことは現代医学に対する社会の信頼を強固にしてくれるであろう。



服部 律子

岐阜県立看護大学
育成期看護学領域 教授

<略歴>

岐阜県立看護大学看護学部教授 専門は母性看護学・助産学。1995年より多胎育

児支援を助産師の立場で行ってきた。多胎サークルの運営から当事者主体の育児

支援を目指し、岐阜県でネットワークの立ち上げ「ぎふ多胎ネット」の顧問を長

年務めている。また日本多胎支援協会では理事として全国の多胎支援の活動をサ

ポートしている。2019年の愛知県の三つ子の虐待事件では、市の検証委員会の副

委員長を務めた。

シンポジウム 1

コロナ禍での多胎育児の現状と課題
—産後ケアのニーズを探る—

多胎児の育児は妊娠期から出産、産褥期を通してハイリスクと位置づけられ母親の健康問題から複数の児の健康についても単胎の母子の周産期の経過と比較すると多くの課題を有している。また育児期においても、複数の新生児を一度に育てるのは、初産婦であっても経産婦であっても大変であることに変わりない。それは家族の課題としても同様である。

近年多胎育児の支援が注目されている。背景には過酷な育児状況において、母親や家族のストレスが増大し、虐待のハイリスクに陥ることが問題となっているからである。

私は、岐阜県において当事者主体の支援組織を立ち上げ支援してきている。この度、コロナ禍における多胎育児の現状と課題について、会員を対象に調査を実施した。今回は、特に産後ケアにかかるニーズを明らかにし産後ケアの普及のために何が必要かを検討していきたい。対象は、ぎふ多胎ネットの児が3歳以下の会員280名であり、調査はweb上で実施した。回答は母親79名、父親14名であった。

母親の健康状態は、「出産以降体調が悪くなったと感じる」が45名(57%)であり、出産後体調が回復したと思えた時期は、「出産後1,2か月」が20名(25%)、「出産後3か月」が16名(20%)、「出産後6か月」が21名(27%)、「出産後1年程度」「まだ回復していない」が31名(39%)であった。コロナ禍での心身の変化は「変わらない」が34名(43%)、「精神的に不調になった」21名(27%)、「心身ともに不調になった」が33名(42%)であった。コロナ禍での出産については「面会制限で入院中に誰にも会えず不安だった」「産前の指導がなく育児のことが学べず産後困った」「コロナ感染の不安があった」などであった。育児環境の変化では「外出できないことによる大変さ」「ストレスの増大」「利用できる施設がない」などが挙げられた。「産後ケア」の利用について、宿泊型の産後ケアを利用したことがある母親は、4名、訪問型の産後ケアは6名、通所型の産後ケアは1名であった。そのうち9名が産後ケアを受けてよかったと答えていた。産後ケアを受けた感想として、「助産師の授乳指導をうけることができた」「預かってもらいしっかり休息がとれた」「訪問してもらい助かった」などの感想があった。「宿泊型産後ケアを利用したかった」母親は36名(45%)であった。宿泊型の自己負担金の希望は5千円以内が34名、2千円以内が27名であった。「訪問型産後ケアを利用したかった」母親は33名であった。自己負担金の希望は、千円以内が31名、2千円以内が28名であった。「通所型の産後ケアを受けたかった」母親は29名であった。負担金の希望は千円以内が27名、2千円以内が19名であった。多胎児の母親には、産後ケアへのニーズは高いと予想されるが、金銭的な負担について今後の検討が必要である。



後藤 友美

(株) SUSTAINABLEME
代表取締役

<略歴>

函館生まれ愛媛育ち1児の母。2005年より女性医療、2011年より周産期医療に従事。

女性特有の不調に悩まされる女性や産前産後ママのケアに奔走する中、2013年に第一子出産後間もなく自らが産後うつと診断され数多くの不調に悩まされる。それを機にパートナーとの関係が悪化しシングルマザーとなる。この自身の経験から、どの年代の女性も健やかに自己実現できる仕組みが必要と感じ2021年20年間勤務した医療機関を退職し株式会社SUSTAINABLEME(2021年8月に商号変更)を創業。

FeMind フェミンケアメソッド創設者。現在は妊娠出産オンライン事業 rubnas、フェミンケア事業 FeMind、ビジネス支援事業 mystyle を運営し自治体・企業連携を図りながら全ての女性が健やかに自己実現できるウェルビーイングな社会を目指し活動中。

シンポジウム 2

全国における産後ケア事業の取り組みについて

産後ケア事業は、地域の市区町村が主体となって運営されず。すべてのサービスを行政が提供している形態、民営の施設との連携あるいは業務委託によりサービスを提供している形態など、地域によって運営形態はさまざまです。2014年、厚生労働省は少子化対策の一環として、「地域における切れ目ない妊娠・出産支援の強化」を掲げました。国が出産年齢の女性に対する情報・環境・支援の推進を発信したことを受け、各自治体主導の産後ケア事業やサービスの提供が広がりをみせています。

産後ケア事業に関するサービスのおもな形態は、宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型の3種類があります。

宿泊型は、産後の母子が施設に宿泊しながらサービスを受けます。個室を利用できる施設や長期滞在を受け入れている施設などがあります。デイサービス型(個別または集団)は、施設に6~8時間程度滞在し、個別または集団でサービスを受けます。アウトリーチ型は、施設のスタッフが母子の自宅などに訪問し、サービスを提供します。

産後ケア施設では、次のようなサービス提供しています。①母体ケア：産後の母親の体調管理・健康チェックを行い、産後の回復に必要な休息がとれるようサポートします。母親が安心して食事や入浴、仮眠ができるように、スタッフに赤ちゃんを一時的に預かってもらうことができます。また、産褥期は母乳に関する悩みもつきものですが、「母乳が出にくい」「乳腺が張りがち」などの母親が抱える身体の悩みに対して、専門のスタッフがアドバイスを提供します。②乳児ケア：生まれたばかりの赤ちゃんのケアも欠かせません。赤ちゃんの健康チェック、体重測定、お昼寝などの生活リズムづくりをサポートします。母乳・ミルクが足りているか、赤ちゃんの吸う力、授乳の姿勢に問題がないかもチェックします。③育児相談・授乳指導・沐浴指導：育児に関する悩みの相談を受け付けます。また、「赤ちゃんへの授乳方法がわからない・ミルクの与え方がわからない」といった疑問や、赤ちゃんの沐浴方法に関する疑問に答え、赤ちゃんとの生活に必要な育児スキルを経験豊かなスタッフが実技指導します。④その他：自宅での育児環境のあり方について、パートナーや家族を含めてのコンサルティングや、施設を利用する母親同士の交流会といった機会を提供します。また施設によっては、臨床心理士による心理相談の機会を設けているところもあります。各自治体によって、提供内容は異なります。

サービスの利用料についても全国一律ではなく、市区町村もしくは施設ごとに定められています。また全国どこの自治体においても実施されているものではなく、市町村によっても事業規模や形態など様々です。

本シンポジウムでは全国各自治体での取り組みについてご紹介いたします。



近藤 綾子

一般社団法人キッズラバルカ
こども訪問看護ステーション
MOM(ママ) 理事

<略歴>

【学歴】

愛知県立看護大学看護学部助産学専攻卒業
(現 愛知県立大学 看護学部)

【職歴】

2005年～2008年
トヨタ自動車メディカルサポート部
トヨタ記念病院周産期センター

結婚を機に退職し、その後地域の産婦人科・
小児科・訪問看護を経験。

2016年
一般社団法人キッズラバルカ
こども訪問看護ステーションMOMを設立

2019年
あいち多胎ネット 理事に就任

【所属学会】

日本産前産後ケア子育て支援学会

シンポジウム3

訪問看護における産後の母子支援

当訪問看護ステーションは全国に数少ない小児・母子ケアに特化し、助産師の在籍している事業所である。訪問看護の現場ではNICUや小児病棟、療育施設を経験した看護師により構成し、医療的ケアや障がいがある児を主に担当する小児チームと、母親の発達障害や産後うつなどの要因で養育の困難さのある家庭、多胎や早産児など育児に特別な配慮が必要な家庭、また哺乳や摂食につまずきのある子を育てる家庭などを、助産師で構成する母子チームが担当し、それぞれ縦割りではなく共同チームとして情報共有・アセスメントし、看護を行っている。コロナ禍で乳幼児健診や行政の訪問事業が縮小傾向であった時期も感染予防に留意しながら最大限訪問を継続し、悩みを抱える子育て家庭が孤立しないよう努めていた。何度も押し寄せる感染者増加の波が多少落ち着いても、やはり地域の子育て家庭を取り巻く環境は元通りにはならず、同じ境遇や悩みを持つ母同士の交流は生まれにくい環境のまま、リスクの高い家庭が孤立しやすい状況は今も続いていると感じている。

訪問看護で母子支援を行うなかで現状不足しているのが医療的ケア児や障がい児を育てる母親に対するケアである。彼女たちは産後すぐから「子どもをケアする人・ケアラー」として扱われ、母親として、1人の女性として大切にケアされることが後回しになってしまっている傾向がある。彼女たちは自身の産後の体調や母乳育児について気軽に相談をしたり、出産経験を振り返ったりできる機会が健全な子を育てる母に比べてとても少ない。そのため、小児訪問看護の現場で助産師が関わる意義は非常に大きいと考えている。

また適切な養育を提供する手助けをするのも訪問看護の重要な役割のひとつである。サービスを提供する中で、子どもに病気や障がいがなくとも、支援者不足や貧困、望まない妊娠、産後うつ、DV、多胎家庭など子育てが困難となるさまざまな場面に遭遇してきた。現行の行政の子育て支援サービスでは制度の狭間に落ちてしまう母子が多数存在し、そこに対し、回数や時間の制限があり、アウトリーチに限られる訪問看護で介入するのもまた母子支援としては不十分であると感じるようになった。子の状態で受けられるサービスに差別や不公平が生じることなく、子育てに困難感を抱くすべての母親が利用できる場所が必要であると考え、当法人では2022年3月に「一緒に育てる」をコンセプトにしたmom houseという子育て支援施設を開所予定である。



東尾 理子

プロゴルファー、タレント、
妊活研究会主催者

<略歴>

8才でゴルフを始める。帝京高校2年生のときに「日本女子アマチュアマッチプレー」で優勝。米国フロリダ大学卒業後、1999年8月に日本のプロテストを一発合格。

2004年からUSLPGAツアーに参戦。肩の手術後、日本ツアーに復帰。現在は試合の解説やレポーター等に加え、チャリティ事業にも積極的に参加。

2009年に結婚、その後自ら不妊治療を受けていることを公表すると共に、TGP(Trying to Get Pregnant-妊娠しようと頑張っている、の略)と提唱し多くの女性から支持を得る。不妊治療を受ける方達が気軽に情報交換し、支え合えるようにと、自身で交流会をスタートする。

2年間の妊活の末、2012年に長男、2016年に長女、2018年に次女を出産。

2021年には「株式会社TGP」を設立。妊活の見識を広げ、心のサポートを提供するオンラインサロン「妊活研究会」を運営している。

(<https://lounge.dmm.com/detail/3862/index/>)

ゲスト講演

私の楽しい妊娠出産子育て体験 —3人の子どもに恵まれて

鼎談者 轟 麻衣子 (株式会社ポピンズホールディングス
代表取締役社長)

堤 治 (第5回日本産前産後子育てケア・子育て支援
学会学術集会会長)

大会長の堤です。大会のテーマを「ポストコロナの楽しい産前産後・子育て支援」と決めて、ゲスト講演をどなたにお願いしようと考えた時、真っ先に思い浮かんだのが東尾理子さんです。東尾さんは皆様ご存じの通り、プロゴルファー・アスリートとして活躍されています。さらに様々なメディアでコメンテーターとして、幅広い発信力を持ち、妊活研究会を立ち上げる等実行力にもあふれ、ポストコロナをリードしていく大事な方だと思います。ご自身の3人の出産や子育て体験から楽しいお話を伺えないかとお願ひしたところ、ご快諾頂きご登壇頂けることになりました。

ゲスト講演は共催の形でできればと、学会の趣旨に合い、学会活動に理解頂ける会社を考えた時、真っ先に浮かんだのが「ポピンズ」さんでした。代表取締役社長の轟麻衣子様にご相談したところ、幸いなことにご快諾くださり、さらに轟様ご本人にご登壇頂けることになりました。ポピンズはナニー、ベビーシッターの派遣事業をはじめ、認可保育所、学童、インターナショナルスクールなど全国329か所の施設を運営する保育事業の草分け的存在で、子育て支援を本務とする会社のトップにご参加頂くことは大変意義あることだと思います。さらに海外生活も長く、海外での子育て経験もおありと伺っており、ご本人の体験からの発言も期待できます。

東尾さんはプロフィールにもありますように、8歳でゴルフを始め高校時代に優勝を経験、アメリカ留学後、日米のツアーで活躍されてきました。俳優でタレントの石田純一さんと結婚されたことは大きなニュースになりました。ゲスト講演では東尾さんの3人のお子さんの出産、子育て体験を中心に妊娠編、分娩編、産後編、子育て編と楽しいお話を伺ってまいります。出産、育児体験もありかつ子育て支援のプロである轟さんにも話しに加わって頂き、堤が司会役で加わり鼎談の形で進行してまいります。

ご存じの方もおられると思いますが、理子さんはご自分の不妊治療を公表していらっしゃいます。外国と比べて、日本では不妊治療を受けたことを公表されない方が多いのは国民性としてやむを得ないのかもしれませんが。我々医療者が100回言うより、東尾さんの一言の方が、インパクトがあると常々思っております。この機会に体験された不妊治療や現在行っている啓蒙活動についてもお話し頂きます。関連して、「産みたい時に産める社会の実現」に向けたポピンズの最近の活動についてもご紹介頂く予定です。

鼎談者



轟 麻衣子

株式会社ポピンズホールディングス
代表取締役社長

<略歴>

12歳からイギリスの全寮制私立学校に単身留学、ロンドン大学 King's College・INSEADにてMBAを取得し、海外の金融・ラグジュアリー企業に勤務し、25年間の海外生活(英・仏・シンガポール)を経て2012年に日本に帰国。

・母、中村紀子が1987年に創業した株式会社ポピンズに参画し、2018年代表取締役社長、2020年ポピンズホールディングス代表取締役社長就任し、現在に至る。

・ポピンズは今から34年前、母であり現会長の中村紀子が、働く時に私を安心して預ける場所が無い、ということからナニーサービスをはじめたことが創業の背景。

・創業当時から変わらずブレないミッションは「働く女性の支援」、20年12月に日本初のSDGs-IPOとして東証一部に上場、ナニーサービスなどベビーシッターサービスに加え、全国329園の保育園の運営、介護サービスなど働く女性が直面するライフイベントや困難をフルラインで支援。

・昨年、「産みたい時に産める社会の実現」に向けて不妊予防サービスを開始、専用サイト「Poppins i-ce」による不妊予防に関する知識や海外の最新情報の発信や定期的なオンライン相談会を展開中、今後は企業研修・オンラインカウンセリング・医学的・統計学的視点に基づいたチェックシートによる不妊治療支援を実施予定。

・経済同友会幹事及び規制競争政策委員会副委員長、日本経済団体連合会会員。

・11才男児、9才女児2児の母。

協賛企業・団体一覧

有限会社青葉

株式会社医学書院

江崎グリコ株式会社

エム・シー・メディカル株式会社

桂屋ファイングッズ株式会社

セルソース株式会社

株式会社ポピンズファミリーケア

株式会社明治

メルクバイオフーマ株式会社

株式会社レジーナ

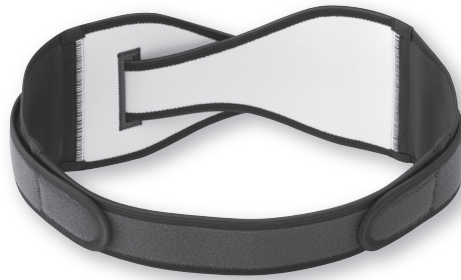
五十音順 2022年2月10日現在

謝 辞

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会の開催に際しまして、上記の企業・団体から多大なるご助成、ご協賛をいただきました。ここに感謝の意を表します。

第5回日本産前産後ケア・子育て支援学会学術集会
会長 堤 治

トコちゃんベルトは 妊娠初期から。




トコちゃんベルトは誕生から25年以上。
これまでに、200万人以上の方から愛用されています。

骨盤ケアは
ベルトで骨盤を支えるだけ
と思いませんか？

トコちゃんベルトで 骨盤ケア

「あげる」 「ささえる」 「ととのえる」

医療者のための 骨盤ケア講習会

骨盤ケアを指導するための基本的な知識をオンラインで学べる講習会です。
詳細・お申込み→ 

Point!
1. できることからする
2. 三つをくり返す
3. 毎日続ける


下がった子宮などの内臓を
あげる

ゆるんだ骨盤を
心地よい位置と強さで
ささえる

骨盤ケア
の
三原則

ゆがんだ骨盤や筋肉を
ととのえる



あらゆる世代の女性が【骨盤ケア】
【栄養】【睡眠】を中心に心と体を
育み、健やかな未来へつなげる青葉の活動です。
詳細→ 



骨盤ケアとマタニティ&ベビーケア用品

トコちゃんベルトの青葉

有限会社 青葉 <https://toco-chan.jp>
〒578-0984 大阪府東大阪市菱江4丁目6-1
TEL.072-960-0507 FAX.072-960-0508



おいさと健康

Glico

赤ちゃんのために、 ミルクにこめた 10の愛。



1. 母乳のように飲んでほしいから、母乳をお手本にした「味」

2. 赤ちゃんの発育を考えた、「母乳に近い栄養成分※1」

※1 脂質、炭水化物、ナトリウム

3. 母乳と同程度の赤ちゃんにやさしい「塩分量」

4. 日本初!※2発育に大切な「ヌクレオチド」※3配合

※2 国内のメーカーで初めて

※3 5'-シチジル酸、5'-ウリジル酸ナトリウム、5'-アデニル酸、5'-イノシン酸ナトリウム、5'-グアニル酸ナトリウム

1. 幼児期にとってほしい! 栄養を「フォロー」

2. 牛乳にはわずかししか含まれない「鉄分」配合

3. 食事ではとりづらい「カルシウム」配合

4. カルシウムの吸収を助ける「ビタミンD」配合

＼他にもいろいろ! / 10のアイクオリティ公開中!

アイクレオ

検索

◎商品に関するお問い合わせ先: グリコお客様センター ☎ 0120-964-369 (受付時間 9:00~18:30) 江崎グリコ株式会社



スマートプレップ™

自家細胞分離・調製システム

- 全自動かつ約14分で濃縮が完了
- 全血の3倍～6倍に血小板を濃縮



テルモ BCT 株式会社

〒163-1450 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号
東京オペラシティタワー49階
TEL : 0120-12-8195 (テルモ・コールセンター)
FAX : 03-6743-9800

TERUMOBCT.COM

販売名：スマートプレップ 届出番号：13B1X10055000001
販売名：スマートプレップPRP 承認番号：30200BZX00216000
販売名：スマートプレップBMAC 承認番号：30200BZX00215000



CURIOSITY 発見はいつも 好奇心から。

メルクセローノから
メルクバイオフーマへ

メルクバイオフーマ株式会社

〒153-8926 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー 4F
www.merckgroup.com/jp-ja



MERCK



Poppins
Nanny
Service

お子様の成長を見守る「もうひとりの家族」 ポピンズナニーサービス

最高水準のナニーが
ご家族のお困りごとに寄り添いながら、
お子様の豊かな教養や知性を育み、
心身ともにすこやかな環境をご提供します。



急な仕事・残業の時も



24時間365日受付
当日オーダー100%対応

急な発熱・ご病気の時も



病気時も安心のケア

2人同時お世話・家事まで



多彩なオプション

※プレミアムコース内フルサービスオプション
や家事オプションのご利用が必要となります。

この広告をご覧になった方限定

入会金

30%OFF

※お問合せの際は、本広告をご覧になったことをお申し付けください。

ご利用料金表(税込)

入会金

会費

基本料金 9時~18時

プレミアムコース

77,000円
~~110,000円~~

11,000円/月
1家族あたり

1時間 3,740円
東海・関西エリア: 1時間 3,300円

スタンダードコース

38,500円
~~55,000円~~

11,000円/年
お客様お一人あたり

1時間 3,080円
東海・関西エリア: 1時間 2,750円

※ご利用は3時間より(フルサービスは2時間より)承ります。

※交通費はナニー1名あたり一律1,100円(東海・関西エリア: 800円)を申し受けます。

ナニーサービスの活用例がよくわかる

活用ガイド デジタルブック

POPPINS NANNY SERVICE GUIDEBOOK



働く女性を 最高水準のエデュケアと介護サービスで支援します。

株式会社 ポピンズ ファミリーケア

東京都渋谷区広尾 5-6-6 広尾プラザ 5F

お問合せ・お申込みフォーム



ナニーサービス

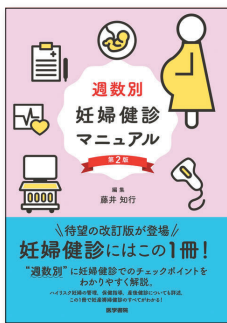


www.poppins.co.jp/nanny/



03-3447-2292 《受付時間》 平日9:00~18:00

働く女性を支援して35年、ポピンズホールディングスは東証一部に上場いたしました。株式会社ポピンズファミリーケアはポピンズグループの一員です。



妊婦健診でチェックすべき内容を週数別に解説。

週数別 妊婦健診マニュアル 第2版

編集 藤井知行

●B5 2021年 頁440
定価:9,900円(本体9,000円+税)
[ISBN978-4-260-04794-4]

好評を博した前版から3年振りの改訂。妊婦健診でチェックすべき内容を週数別に解説するとともに、ハイリスク妊婦の管理や保健指導についても詳述。



実習記録の心強い味方、小児看護過程の決定版!

発達段階からみた小児看護過程 第4版 +病態関連図

編集 浅野みどり・杉浦太一・大村知子
編集協力 高橋義行・佐藤義朗

●A5 2021年 頁768
定価:4,290円(本体3,900円+税)
[ISBN978-4-260-04676-3]

乳児期、幼児期、学童期～思春期の発達段階ごとに章を構成。それぞれの期に特徴的な疾患をもつ患儿に対する看護過程を展開。



マタニティ診断を深く理解し実践できるようになるための書

実践 マタニティ診断 第5版

編集 日本助産診断実践学会

●B5 2021年 頁288
定価:4,180円(本体3,800円+税)
[ISBN978-4-260-04583-4]

助産診断とは何か、看護診断や医学診断とどのように関係するのかを概説したうえで、診断名や定義、診断指標のみならず、どのように妊産褥婦・新生児をとらえ診断しケアにつなげていくのかを解説。



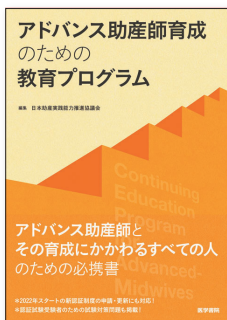
全ての推奨項目は、産婦のポジティブな出産体験へとつながる

WHO推奨 ポジティブな出産体験のための分婯期ケア

訳 分婯期ケアガイドライン翻訳チーム

●B5 2021年 頁256
定価3,520円(本体3,200円+税)
[ISBN978-4-260-04197-3]

原著"WHO Recommendations: intrapartum care for a positive childbirth experience"が22年ぶりに改訂。本書はその翻訳本。



アドバンス助産師とその育成に関わるすべての人のための必携書

アドバンス助産師育成のための教育プログラム

編集 日本助産実践能力推進協議会

●B5 2021年 頁224
定価:3,300円(本体3,000円+税)
[ISBN978-4-260-04319-9]

助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)の各レベルでの目標や必要な学習方法など、具体的な教育プログラムを提示。新認証制度の申請・更新にも対応、試験対策問題も掲載。

